



# 常に新に



学校教育目標 自ら学び 心豊かに たくましく生きる 生徒の育成

白系だより(舞鶴市立白系中学校)

通算1449号 令和5年6月1日発行

HP:<https://shiraito-maizuru.edumap.jp/>



## ♪ 校 歌 ♪



昔、高校球児であった私は、甲子園を目指し、ふるさと舞鶴を離れ遠く四国の徳島県で日々野球に没頭していた。甲子園といえば高校球児の憧れの地であり、負けた時に砂を持ち帰るシーンや試合に勝利したら校歌を歌うシーンも思い出されるが、特に深く考えることなく勝って校歌斉唱することに憧れていた。今、振り返ると、なぜ校歌を歌うのだろう?と疑問に思ったので調べてみた…初めて甲子園で校歌が鳴り響いたのは、今から90年も前のことらしい。1929年、第6回選抜中等学校野球大会で初めて採用された。また、試合に勝った学校の校歌斉唱を発案したのが、日本人女性初の五輪メダリストで、陸上選手であり毎日新聞社の社員でもあった人で、自身が銀メダルを獲得した表彰式で金メダルを獲得した選手の国歌が流れ、国歌斉唱した時に選手と国に敬意と称賛を送る姿勢に感動したことから、自社主催の選抜大会で同様のものが出来ないかと提案したといわれている。ちなみに、世の中には校歌をもたない高校がいくつか存在するらしい。もし、校歌がない高校が勝利した場合、校歌斉唱は、大会歌である「栄冠は君に輝く」が校歌の代わりとして演奏される決まりになっている。



そこで、さらに白系中学校の校歌について調べてみることにした。

～文章を引用して紹介します～『当時の木船校長は「校歌はその学校の教育方針や品格を表す大事なもの。白系中学校は、これから100年、200年と続いていく。卒業生は全国に散らばっていくことだろう。その時、いつでもどこにいても母校のことを思い出し、誇りにできるような最高の校歌を、一流の人に頼みたい。」と、言われた。そして当時、超一流の詩人であった国文学者の土岐善麿氏に、一面識もないまま手紙を書かれた。昭和30年の夏のことでした。

職員室では皆が顔を見合わせました。「あんな有名な先生が、こんな田舎の学校の校歌を引き受けてくれるはずがない。」と…。しかし、その5日後、土岐先生からは、「貴校教育の上でお役に立つことは楽しいことに存じます。」との承諾の返事が届きました。木船校長の熱意もさることながら、それを意気に感じ、心よく校歌の作詞を引き受けてくださった土岐先生は、その年の文化の日、舞鶴へ来られました。その後、校歌は、土岐先生の推薦もあって、信時潔先生に作曲をお願いし、翌年1月2日に完成しました。当時音楽担当だった英門子先生は、正月なのに木船校長から電話で、「校歌ができた!すぐ来てくれ。」と呼び出され、早速、木船校長の前で歌ったそうです。3学期が始まると、音楽の時間は校歌の練習ばかり。習字の時間には歌詞を書くという毎日でした。子ども達も一生懸命でした。そんな中で木船校長は、3年生が修学旅行で東京に行った折に、土岐先生の前で、ハーモニカの伴奏で校歌を合唱しました。先生は背広姿で、生徒達のそばの椅子に腰かけ、じっと聞いておられました。その時、生徒代表で土岐先生に花束を贈った生徒は今も、「校歌ができたときは嬉しくて、すぐ覚えました。校歌というと、高校の校歌より、白系中学の校歌を、今でも歌うんです。」と、懐しんでいました。』

今後もこのような作成の経緯に思いを馳せながら、誇りと伝統のある白系中学校の校歌を歌い継いでいってほしいと思います。



新型コロナウイルス感染症は、5類移行後においても換気や手洗いといった日常的な対応を継続した上で、授業、部活動、生徒会活動、行事などを行っています。その上で感染状況を踏まえて活動場面に応じた対策をとり、生徒一人一人が充実した中学校生活を送れるようにしていきたいと思っています。

校長 松林周一郎 教職員一同



| 日  | 曜日 | 6月学校行事                                      |
|----|----|---------------------------------------------|
| 1  | 木  | 全校集会 尿検査二次 SSW                              |
| 2  | 金  |                                             |
| 3  | 土  | 市民スポーツ祭 市総体陸上                               |
| 4  | 日  | 市民スポーツ祭 市総体陸上(予備日)                          |
| 5  | 月  | 心臓二次検診                                      |
| 6  | 火  | SC                                          |
| 7  | 水  | 修学旅行① 部活動あり SSW                             |
| 8  | 木  | 修学旅行② 2年校外学習 ノー部活 15:50完全下校                 |
| 9  | 金  | 修学旅行③                                       |
| 10 | 土  | 中丹バドミントン予選会                                 |
| 11 | 日  | 中丹バドミントン予備                                  |
| 12 | 月  |                                             |
| 13 | 火  | 耳鼻科検診(3年、6組) SC                             |
| 14 | 水  | ノー部活 SSW 50分✳5限 14:50完全下校                   |
| 15 | 木  | 眼科検診14時半(全校)                                |
| 16 | 金  | 睡眠講話 いじめアンケート                               |
| 17 | 土  |                                             |
| 18 | 日  | 中丹総体陸上                                      |
| 19 | 月  | 第1回市内実力テスト(3年) いじめ学習                        |
| 20 | 火  | 二者懇① SC 45分✳6限                              |
| 21 | 水  | 中学生のための法律教育講座(3年、PTA) 50分✳5限 14:50完全下校 ノー部活 |
| 22 | 木  | 二者懇② おでかけほっと 45分✳6限                         |
| 23 | 金  | 二者懇③ 45分✳6限                                 |
| 24 | 土  | 中学生の主張大会 サマーコンサート みんなでコラボin中丹 中丹総体陸上予備      |
| 25 | 日  |                                             |
| 26 | 月  | 二者懇④ 45分✳6限 学校徴収金引落日                        |
| 27 | 火  | 二者懇⑤ 45分✳6限 非行防止教室(2年) 薬物乱用防止教室(3年) SC      |
| 28 | 水  | 二者懇⑥ 45分✳6限 ノー部活 非行防止教室(1年) SSW             |
| 29 | 木  | 二者懇⑦ 45分✳6限                                 |
| 30 | 金  | 耳鼻科検診(1年) 中丹私立高校・舞鶴高専説明会                    |
| 日  | 曜日 | 7月の主な学校行事 ※変更する場合があります。                     |
| 6  | 木  | マイチャレ①                                      |
| 10 | 月  | 部活強化週間開始(45分✳5限 ~19日)                       |
| 15 | 土  | 中丹総体開始(種目によって開始日は異なります。)                    |
| 20 | 木  | 1学期終業式 45分✳5限 給食・部活あり                       |

## 各種大会・コンクール等の結果

|                                                                                                                                                                                                                 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和5年度京都府春季ウェイトリフティング競技選手権大会<br>中学男子の部61kg級 第1位 上羽 心(1年)                                                                                                                                                         |
| 第68回 舞鶴市民剣道大会<br>団体 下級の部 第3位 白糸中学校A(松瀬 繁野 小畑)<br>二段以下の部 第3位 小畑 琥太郎(3年)                                                                                                                                          |
| 第55回 若丹中学校バレーボール6人制男女選手権大会<br>男子の部 優勝<br>女子の部 Bゾーン 優勝                                                                                                                                                           |
| 亀岡保津川ライオンズクラブ杯亀岡女子ソフトボール交流大会<br>第20回中学校の部 Bゾーン 準優勝 白糸・和田中学校                                                                                                                                                     |
| 木下杯(北部ソフトテニス競技力向上委員会主催)<br>準優勝 白糸Aチーム<br>つつじの部 優勝 白糸Bチーム                                                                                                                                                        |
| 第2回舞鶴オープン中学新人卓球大会<br>3年男子シングルス 準優勝 網木 優斗<br>3年男子シングルス 2位グループ 優勝 山口 來輝<br>3年女子シングルス 準優勝 森田 咲来<br>3年女子シングルス 第3位 三好 佑奈<br>3年女子シングルス2位グループ 優勝 箕浦 優花<br>1・2年女子シングルス 第3位 川手 陽愛(2年)<br>1・2年女子シングルス2位グループ 優勝 賀川 萌仁果(2年) |



2人の共通点は...  
人命救助と感謝状

★お二人は、人命救助をされた経験があると聞きました。その時のことを聞かせてください。

森下:「今年の2月末に高齢者が路上で倒れているのを発見しました。手を触ると冷たかったので、急いで母に知らせました。母の車の中にあつた毛布をかけて、救急隊の到着まで声をかけて介抱しました。」

松林:「平成30年のことでした。休日の小学校のグラウンドで野球の片づけをしていたところ、『助けて』という声が聞こえ、倒れている人がいることを知りました。AEDのある場所を知っていたので、鍵の閉まっていたドアを強引に開け、AEDを近くの人に渡しました。」

★お二人がかかわった方は、どちらも命が助かり、感謝状をもらったと聞きました。お気持ちはどうでしたか?

森下:「無事だったと聞き、改めて助けられたんだな、と思い、嬉しかったです。普段から看護師をしている母の話を聞いていたこともこの行動につながったと思います。」

松林:「いつこのようなことが起きるかわからないので、AEDなどの研修は必要だと思いました。もし今後もこのようなことがあれば、命をつなぐ手助けを率先して行いたいです。」

★「助けたいという気持ち」と「家庭での会話や研修での学び」が結びついての人命救助だったんですね。貴重なお話をありがとうございました。

【インタビュー: (教頭) 木下浩子、写真撮影: (3年) 清水孝太郎】

**参観日**  
5月16日(火)に授業参観を実施しました。お忙しい中、多数の方(約150名)に御来校いただきました。  
【保護者の感想より】(一部抜粋)  
・普段どんな先生や生徒さんとどんな風に過ごしてるのかわからないので、こうした機会があるのはありがたいです。中学の3年間はあっという間なので特に思います。

